

平成29年10月19日

各位

東北大学 大学院工学研究科
教授 橋爪 秀利
東北大学 流体科学研究所
教授 高木 敏行

東北大学 第4回公開講座

『今、エネルギーを考える』開催について（ご案内）

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、東北大学 工学研究科は、流体科学研究所、日本保全学会 東北・北海道支部との共催により、エネルギー問題を多面的な視座から見つめ直し、あらためて日本のエネルギー政策を考えていただくための素地を提供することを目的に、下記のとおり、公開講座を開催いたします。

第4回となる本講座では、我が国の原子力発電所に関する幅広い知識をお持ちの東北放射線科学センター理事 高倉吉久氏より福島第一原子力発電所の現状と課題についてご講演いただくとともに、世界の原子力発電所事情と今後の動向に精通されている一般社団法人 海外電力調査会特別研究員の渡辺 搖氏に中国の原子力発電事情についてご講演いただきます。

ご多忙のところ恐縮ですが、是非ともご出席を賜りたくご案内申し上げます。

敬白

記

1. 日時：平成29年12月9日（土）13:00～16:15（開場 12:30）
2. 場所：東北大学 流体科学研究所 2号館 5階 大講義室
宮城県仙台市青葉区片平 2-1-1
3. 内容：
 - 講演1 「福島第一原子力発電所の現状について」
講師／東北放射線科学センター理事 高倉 吉久 氏
 - 講演2 「中国の原子力発電動向と我が国エネルギーの将来について」
講師／一般社団法人 海外電力調査会 特別研究員 渡辺 搖 氏
4. 定員：90名（参加無料） ※定員になり次第締切りとさせていただきます。
5. 申込：平成29年11月27日（月）までに、申込み用紙に必要事項をご記入のうえ、メールでお申し込み下さい。後日、担当より受け付け確認のメールを送付いたします。

以上

《お問い合わせ先》

日本保全学会 東北・北海道支部 事務局 担当：堀籠 一恵
〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-01-2
TEL&FAX: 022-211-9889 e-mail: north.com@jsm.or.jp

◆講演『福島第一原子力発電所の現状について』

東北放射線科学センター 理事 高倉 吉久 氏

【講演概要】

東京電力福島第一原子力発電所事故の現状など、国の各原子力専門委員での経験をもとに、事故に至った経緯などを改めて振り返りながら、現在、廃炉に向けて進められている各種対策などについて解説いただきます。



講師略歴

高倉 吉久 (たかくら よしひさ) 氏

東北放射線科学センター 理事

東北大学原子核工学科卒、同大学院工学研究科修士課程修了、

福島県原子力センター (次長)、同県衛生公害研究所 (理化学部長)、

同県生活環境部 原子力安全対策課 (参事兼課長)、

平成 14 年 4 月より現職

原子力安全委員会専門委員(内閣府)、東京電力(株)福島原子力事故調査委員、

トリチウムタスクフォース委員(経産省)、

多核種除去設備等処理水の取り扱いに関する小委員会委員(経産省)

◆講演『中国の原子力発電動向と我が国エネルギーの将来について』

一般社団法人 海外電力調査会 特別研究員 渡辺 搖 氏

【講演概要】

旺盛な開発に邁進する原子力発電に代表される中国の原子エネルギー開発動向について報告する。さらに、中国に代表される原子力発電利用は世界的に底堅い流れであり、そのことを踏まえつつ我が国エネルギーの将来について地球環境問題との関連を踏まえた展望を試みる。



講師略歴

渡辺 搖 (わたなべ はるか) 氏

(一社) 海外電力調査会 特別研究員

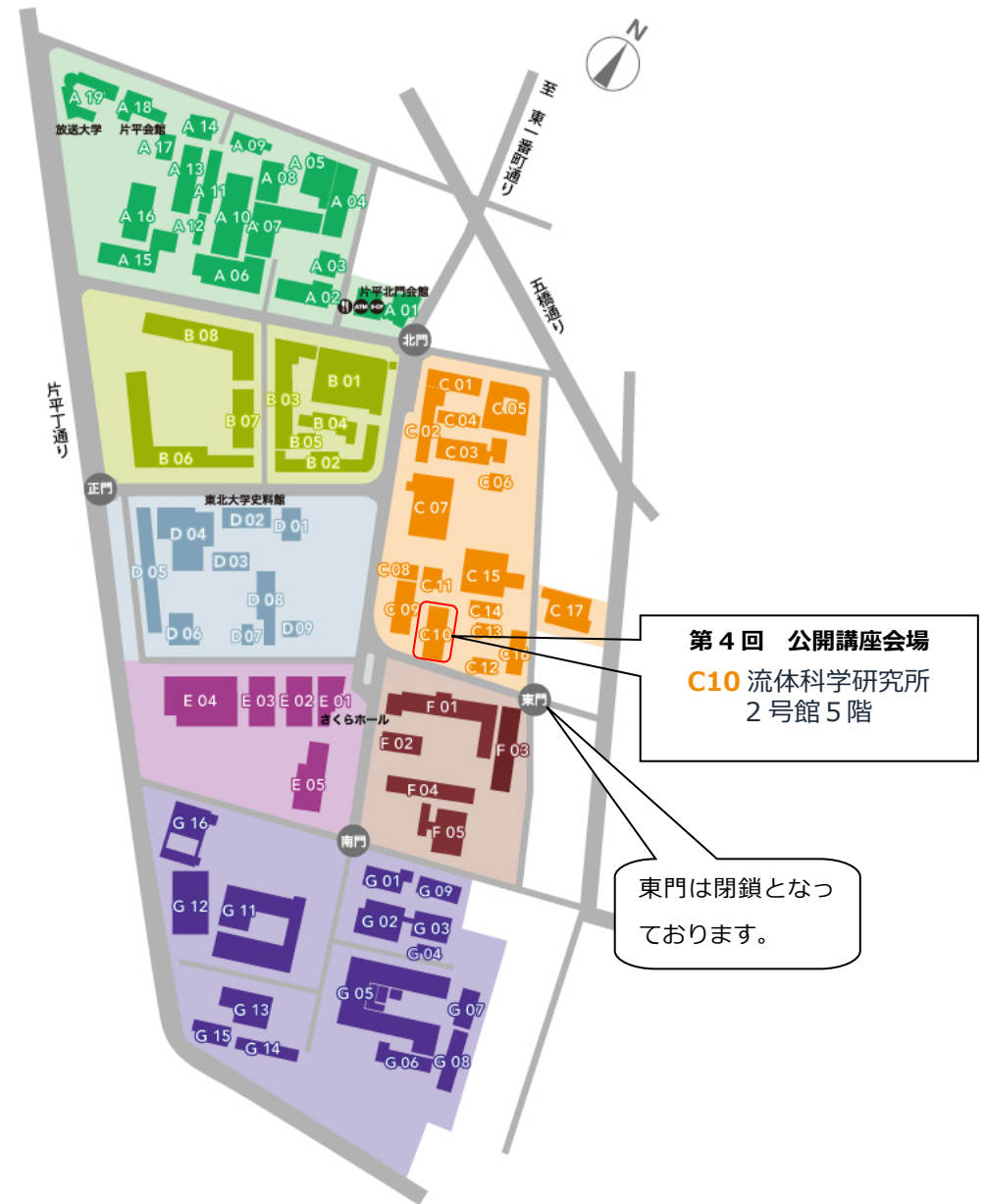
北海道大学大学院土木工学修了、通商産業省資源エネルギー庁、科学技術庁、

経済企画庁、関東経済産業局資源エネルギー部長、

(一社) 海外電力調査会北京事務所長、日本原燃 (株) 顧問など。

平成 28 年 7 月より現職。

【会場案内図】



東北大学流体科学研究所 (東北大学片平キャンパス)
〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平 2-1-1
JR 仙台駅より徒歩 20 分
<http://www.ifs.tohoku.ac.jp/jpn/map.html>